

熱を発生する化学変化

図は、熱が発生する化学変化を利用して、火 を使わずにあたためる弁当を示したものである。 (1) 次の文の にあてはまる語を書きなさ

食塩水

活性炭

□ 教科書 p.54 ~ 55

□ 教科書 p.57 ~ 58

温度計

、 (約 2mL)

水酸化

(3g)

塩化アン

モニウム (1g)

バリウム

熱を発生する化学変化の1つに. ① がある。これは、物質が光や熱を出しながら激しく
②する現象である。

(2) 次の式は、図の弁当をあたためることに利用されている化学変化を表してい

る。
にあてはまる物質の物質名と化学式を書きなさい。 酸化カルシウム + 「 → 水酸化カルシウム

→熱を発生 鉄粉と活性炭を用いた反応と熱

図のように、鉄粉と活性炭の混合物に食 塩水を加えてよく混ぜ、30秒ごとに温度 をはかった。

(1) 次の文の にあてはまる言葉を書 きなさい。

> この実験では、鉄粉が空気中の ① と反応して、熱を ② したため、温 └──**→**鉄粉が酸化される。

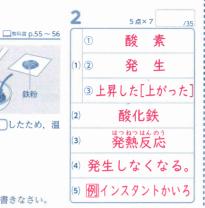
- (2) (1)の下線部の結果、鉄粉は何という物質になるか。
- ★(3) (1)のような温度変化をする化学変化を何というか。
- (4) 全ての鉄粉が化学変化をしてしまうと、熱はどうなるか。
- (5) 身のまわりで、この実験と同じしくみを利用したものを1つ書きなさい。 →反応が起こらなくなる。

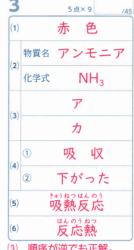
熱を吸収する化学変化

図のように、試験管に塩化アンモニウムと水酸化バリ ウムを順に入れ、そこに水を加えた。フェノールフタレ イン液をしみこませた脱脂綿で素早くふたをし、温度変 化を観察した。アルカリ性で赤色を示す。

- (1) しばらくすると脱脂綿は何色になったか。
- (2) この実験では気体が発生した。発生した気体の物質 名と化学式を書きなさい。
- (3) (2)の物質の性質を正しく述べたものを,次のア~カ から2つ選びなさい。
 - ア水によく溶ける。
- イ 水に溶けにくい。
- ウ 空気中で燃えて水ができる。
- エ ものを燃やすはたらきがある。
- オ 無臭である。
- カ刺激臭がある。
- (4) 次の文の にあてはまる言葉を書きなさい。 この実験では、熱を ① したため、温度は ② 。
- *(5) (4)のような温度変化をする化学変化を何というか。
- ★(6) 一般に、化学変化が進むと熱が出入りする。その熱を何というか。

5点×4 燃 焼 1 (2) 酸 化. 物質名 水 (2) H_2O 化学式





順序が逆でも正解。

プポイント解説

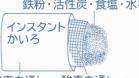
- 1 教科書 p.54~55
- (2) ひもを引くと、中にある水の入 った袋が破れ、水と酸化カルシウ ムが反応して熱を発生する。
- 2 教科書 p.55~56
- (1), (2) 鉄が酸素と反応(酸化)して 酸化鉄になるとき、熱を発生する。
- (3) ココが大事!(





発熱反応…化学変化が起こるとき 熱を発生し、温度が上がる反応。

(5) インスタントかいろのしくみ 鉄粉・活性炭・食塩・水など



酸素を通し 酸素を通し にくい袋

- 3 教科書 p.57~58
- (1). (2) フェノールフタレイン液は、 酸性と中性では無色、アルカリ性 では赤色を示す。アンモニアの水 溶液はアルカリ性である。
- (4), (5) コラが大事!(

熱を吸収する化学変化に注目!



吸熱反応…化学変化が起こるとき 熱を吸収し、温度が下がる反応。

は重要用語

達成チェック 重要用語を中心に、もう一度チェック!

- □①酸化カルシウムに水を加えたとき生じる物質は何か。
- □③インスタントかいろでは、鉄粉と何が反応するとき熱が発生するか。
- □④熱を発生する化学変化を何というか。

□②①の反応の際、周囲の温度はどうなるか。

- □⑤塩化アンモニウムと水酸化バリウムに水を加えたときに発生する気体は何か。
- □65の水溶液は、無色のフェノールフタレイン液を何色に変えるか。
- □⑦炭酸水素ナトリウムを混ぜた水にレモン汁を加えると、何という気体が発生するか。
- □85や⑦の反応の際、周囲の温度はどうなるか。
- □ ⑨熱を吸収する化学変化を何というか。
- □⑩化学変化で出入りする熱のことを何というか。

□□が大事!(をチェック!―() にあてはまる語を書こう! ―

- □⑪発熱反応では,反応後,温度が()。
- □⑫吸熱反応では、反応後、温度が(

1	
	,
2	
3	
% 4	
5	
6	
7	
8	
% 9	А
% 10	
11	
(12)	

9



化学変化と熱の出入り

原際調整 合計 知 极 (別途間) 記述 は書き出しや 松空睡ありの記述

試験管に塩化アンモニウム と水酸化バリウムを順に入 れ、そこに水を加えて、試験管に ふれたところ、冷たく感じた。



を混ぜた水

メスシリンダー

かいろ B

(1) ① にあてはまる固体と ② にあてはまる気体の物質名を書きなさい。

(2) 試験管にふれると冷たく感じたのはなぜか。「試験管の周囲の熱が」の書き

マス紙の色は何色から何色に変化したか。

アンモニアの水溶液はアルカリ性を示す。

次の実験AとBで、図1 温度の変化を調べたと

ころ、温度の変化のしかたが ちがった。

実験 A: 図1のように、酸 化カルシウムに水を加えた。

実験B:図2のように、炭酸化カルシウム

酸水素ナトリウムを混ぜた水にレモン汁を加えた。

- 二酸化炭素が発生 (1) 実験 A と B の反応では、熱の出入りはそれぞれどうなったか。
- (2) 実験 B では、気体が発生した。発生した気体の物質名と化学式を書きなさい。
- (3) 次の①, ②では, 実験 A, B のどちらと同じ熱の出入りが起こるか。
- ① 鉄と酸素の化学変化 ② メタンの燃焼
- (4) 化学変化が起こるとき、熱の出入りが実験2と同じ反応を何というか。

3 思考力を高めよう! かいろ A. Bをよく振ってあたたかくしたあと、

図のようにかいろ A は机の上に置き、かいろ B はメ スシリンダーの内側に貼りつけ、メスシリンダーを、 上下逆にして水の入った水槽に立てた。

(1) かいろには、鉄粉のほかに、温度を調節するため に何が入っているか。次から1つ選びなさい。

中にある酸素の量 ア 活性炭 イ マグネシウム ウ 炭酸水素ナトリウムは限られている。 エ 塩化アンモニウム

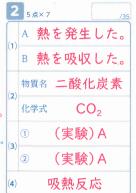
(2) 翌日、メスシリンダー内の水面はどうなったか。

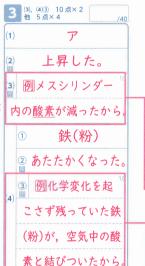
(3) メスシリンダー内の水面が(2)のようになるのはなぜか。「酸素」の語を用いて、 簡単に書きなさい。

- (4) 翌日, かいろBをメスシリンダーからとり出し, かいろA, Bに磁石を近 づけると、かいろAは磁石につきにくかったが、かいろBは磁石についた。
 - ① かいろBが磁石についたのは、かいろBに何が残っていたためか。
 - ② かいろBを再び振ると、どうなったか。未反応の鉄が反応を始める。

▼■③ ②のようになったのはなぜか。簡単に書きなさい。

① 塩化バリウム アンモニア (2) 試験管の周囲の熱が 例反応によって 吸収されたから。 赤色から青色





リポイント解説

- 1 教科書 p.57~58
- (2) 丸つけポイント

○の例 「奪われたから。」

2 教科書 p.54~58 (1)~(4) [ココが大事!(

熱の出入りに注目!

実験A:熱を発生する化学変化 では温度が上がる。→発熱反応

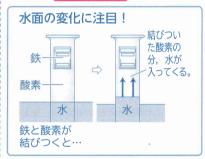
水酸化 カルシウム カルシウム

実験 B: 周囲の熱を吸収する化 学変化では温度が下がる。→吸 熱反応



3 教科書 p.55~56

(2), (3) コラが大事!(



(3) 🙆 丸つけポイント

「酸素」の語を用いていること。 ×の例 「酸素が水に溶けたか 5。]

(4)① メスシリンダー内の酸素が なくなり、かいろBには未反 応の鉄粉が残っていた。

活用力UPクイズ

台所のガスの燃焼や、車のガソリンなど、私たちの まわりでは熱を発生する化学変化が多く利用されてい ます。では次のうち、熱を発生する化学変化と関係の あるものはどれでしょうか。 1

- ア体を動かすと暑くなった。
- 電球をつけておいたら熱くなった。
- ウ 2枚の紙を何度もこすり合わせると熱くなった。
- 日焼けしてから風呂に入ると熱く感じた。



丸つけポイント できていたら□にチェックを入れましょう。

「鉄(粉)」がなければ×。 使う語句

文末は「~から。」「~ので。」「~ため。」

□ 未反応の鉄(粉)があることが書けている。

□ 残っていた鉄(粉)が酸素と反応すること

が書けている。

- 残っていた鉄粉が酸素と反応したから。
- 未反応の(残っていた)鉄が酸化されるから。
- 鉄粉が酸化されるから。

→未反応の鉄粉の存在にふれて書こう。

■☑ 達成チェック の答え ①水酸化カルシウム ②上がる。 ③酸素 ④発熱反応 ⑤アンモニア ⑥赤色 ⑦二酸化炭素 ⑧下がる。 ⑨吸熱反応 ⑩反応熱 ⑪上がる ⑫下がる